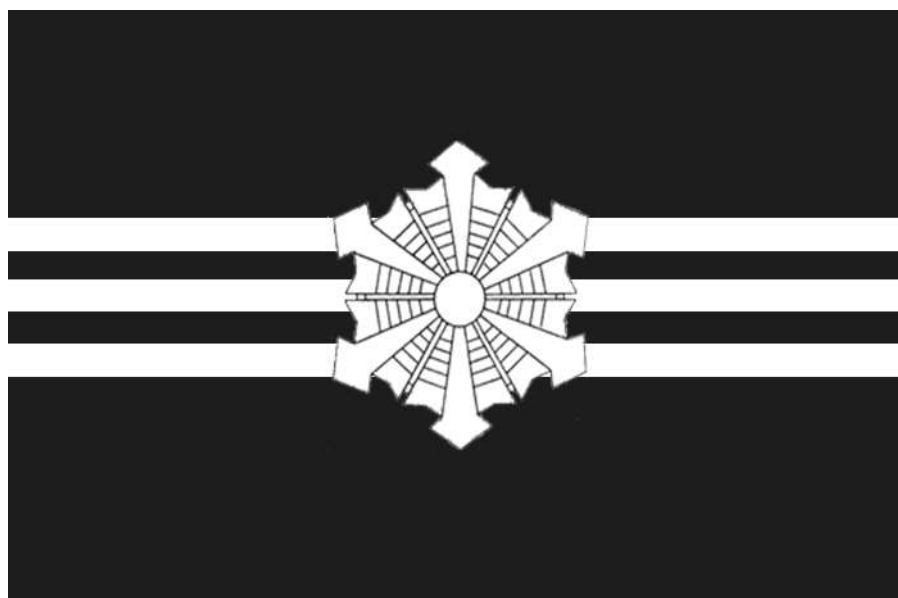


平成 30 年版

消防年報



富士山南東消防組合

(令和元年刊行)

は し が き

この年報は、平成31年4月1日現在における富士山南東消防本部の消防現況及び平成30年中の富士山南東消防本部の火災、救急活動状況等の消防事情を収録し、消防行政の合理的な運営と消防力の充実強化に資するものである。

令和元年 8月

富士山南東消防本部

目 次

1 消防の概況

一目でわかる消防	1
平成 30 年 市町別署所別災害出動件数	2
富士山南東消防のあゆみ	3
歴代正副管理者及び歴代消防長 歴代組合議長及び副議長	4
管轄地域の概要（地勢・面積・人口・世帯数）	5
（位置）	6
予 算	7
（平成 31 年度 富士山南東消防組合会計 当初予算・予算額の人口世帯費）	
（平成 31 年度 富士山南東消防組合会計 当初予算 款別（節別）明細書）	8
組合の組織図	9
職員の階級別配置状況	10
職員の階級別年齢状況	11
職員の階級別勤続年数	12
職員の教育実施状況	13
消防施設の状況	14
消防車両の状況	16
消防無線の状況	19
消防水利の状況	20

2 人事行政の運営等の状況

人事行政の運営等の状況	21
任免及び職員数に関する状況	22
人事評価の状況	23
給与の状況	23
勤務時間その他の勤務条件の状況	26
情報公開請求の状況	27

3 火災の状況

火災の概要	29
火災の概況	30
覚知別火災件数	31
原因別火災件数	32
曜日別火災件数	33
時間別火災件数	33
月別火災発生状況	34
過去の火災発生状況	35

4 予防業務の状況	
予防業務の概要	37
防火管理実施概要	37
違反対象物公表制度	38
防火対象物数及び査察状況	39
消防同意の事務処理状況	40
消防用設備等の検査状況	40
危険物施設数	41
危険物関係事務処理状況	42
消防法による届出状況	43
火災予防条例による届出状況	43
5 救急業務の状況	
救急業務の概要	45
救急業務の概況	46
月別救急活動状況	47
救急隊員の行った応急処置	48
事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員	50
事故種別搬送人員の分布	51
年齢区分別搬送人員の分布	51
急病に係る疾病分類傷病程度別搬送人員	52
曜日別救急出動件数	53
時間別救急出動件数	53
東名高速道路出動状況	54
新東名高速道路出動状況	54
救急救命士の状況	55
現場到着時心肺停止傷病者の状況	56
応急手当普及講習実施状況	57
6 救助・警防業務の状況	
救助・警防業務の概要	59
救助活動の概況	59
月別救助活動状況	60
警防活動の概況	61
月別警防活動状況	61
緊急消防援助隊概要	62
7 通信業務の状況	
通信業務の概要	63
災害受信件数	64

1 消 防 の 概 況



(消防長点検)

一目でわかる消防

平成31年4月1日



管轄地域面積
226.98km²



人口 205,049人
世帯 88,961世帯



職員定数 252人
職員数 248人
うち女性 5人



令和元年度当初予算
3,226,000千円



消防署 3署
分遣所 5所
指令センター1施設



防火対象物数
6,891対象物



危険物施設数
553施設



消防水利
3,538基（箇所）



消防ポンプ車 11台
救助工作車 3台



救急車 11台



特殊車両
はしご車 1台
化学車 1台
水槽車 1台



その他緊急車両
指揮車 3台
指令車 3台
その他 9台



火災統計
発生件数 41件
死者 1人
負傷者 12人



救急統計
出動件数 8,826件
搬送人員 7,892人



救助統計
出動件数 85件
救助人員 65人



災害受信件数
災害通報 6,757件

統計件数については、平成30年1月1日から平成30年12月31日までの間の件数を示しています。

平成30年 市町別署所別災害出動件数

平成30年1月1日～平成30年12月31日（単位：件）

発生場所 災害種別		三島市	裾野市	長泉町	合計	前年	増減
火災	災害件数	19	14	8	41	58	-17
	三島消防署	18	1	2	21	32	-11
	北分遣所	11	1	4	16	27	-11
	錦田分遣所	12	0	0	12	18	-6
	中郷分遣所	11	0	0	11	7	4
	裾野消防署	0	13	4	17	21	-4
	茶畑分遣所	1	4	0	5	11	-6
	須山分遣所	0	3	1	4	10	-6
	長泉消防署	2	6	8	16	20	-4
救助	災害件数	42	28	15	85	99	-14
	三島消防署	41	3	1	45	63	-18
	北分遣所	25	4	7	36	49	-13
	錦田分遣所	18	0	0	18	19	-1
	中郷分遣所	10	0	0	10	14	-4
	裾野消防署	0	28	8	36	32	4
	茶畑分遣所	1	21	2	24	19	5
	須山分遣所	0	7	0	7	7	0
	長泉消防署	7	16	15	38	42	-4
警戒その他	災害件数	798	376	261	1,435	1,307	128
	三島消防署	400	1	11	412	422	-10
	北分遣所	334	9	34	377	314	63
	錦田分遣所	152	0	1	153	155	-2
	中郷分遣所	132	0	1	133	136	-3
	裾野消防署	8	282	22	312	289	23
	茶畑分遣所	13	111	4	128	92	36
	須山分遣所	1	41	0	42	30	12
	長泉消防署	22	24	237	283	243	40
救急	災害件数	5,011	2,157	1,658	8,826	8,691	135
	三島消防署	2,618	1	25	2,644	2,591	53
	北分遣所	2,176	18	159	2,353	2,379	-26
	錦田分遣所	-	-	-	-	-	-
	中郷分遣所	-	-	-	-	-	-
	裾野消防署	12	1,047	30	1,089	1,084	5
	茶畑分遣所	95	723	11	829	809	20
	須山分遣所	1	266	2	269	266	3
	長泉消防署	109	102	1,431	1,642	1,562	80

※ 市町別署所別災害出動件数は、指揮車やその他車両等を除いた出動計画により部隊編成される車両の出動件数を示します。

※ 災害種別『火災』、『救助』及び『警戒その他』は、災害事案1件に対して、複数の署所から出動する場合があります。1つの署所から2台以上の消防車両が出動した場合においても、1件として計上してあります。

富士山南東消防のあゆみ

平成 28 年 4 月	富士山南東消防本部の運用を開始
〃 9 月	消防広域化による様々なスケールメリットを生かした中長期的な消防本部のあり方を検討するため、若手・中堅職員 8 名で構成された「富士山南東消防本部あり方検討委員会」を開催。平成 29 年 3 月までに 13 回開催。
〃 12 月	消防ポンプ車 1 台を更新し、北分遣所に配置した。 高規格救急車 1 台を更新し、北分遣所に配置した。 資機材搬送車 1 台を更新し、三島消防署に配置した。
平成 29 年 3 月	指揮広報車 1 台を更新し、裾野消防署に配置した。
〃 4 月	指揮支援隊を発隊
	隔日勤務者の勤務体制を 2 部制に統一する。
	救急救命士資格取得者 2 名（救急救命士有資格者 65 名となる）
	違反対象物公表制度の運用を開始
〃 8 月	第 46 回全国消防救助技術大会に出場。「ほふく救出」で入賞を果たす。
〃 11 月	はしご付消防自動車 1 台を更新し、三島消防署に配置した。
平成 30 年 4 月	救急救命士資格取得者 5 名（救急救命士有資格者 70 名となる）
〃 11 月	高規格救急車 1 台を更新し、裾野消防署に配置した。
平成 31 年 2 月	水槽付消防ポンプ車 1 台を更新し、須山分遣所に配置した。
〃	連絡車 1 台を更新し、裾野消防署に配置した。
〃	指揮車 1 台を更新し、長泉消防署に配置した。

歴代正副管理者及び歴代消防長

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

管理者

氏 名	就任年月	退任年月	備 考
豊岡 武士	平成 28 年 1 月	—	三 島 市 長

副管理者

氏 名	就任年月	退任年月	備 考
高村 謙二	平成 28 年 1 月	—	裾 野 市 長
遠藤日出夫	平成 28 年 1 月	平成 29 年 9 月	長 泉 町 長
中村 正藏	平成 28 年 1 月	平成 29 年 3 月	三島市副市長
池田 修	平成 29 年 10 月	—	長 泉 町 長

消防長

氏 名	就任年月	退任年月	備 考
齋藤 忍	平成 28 年 4 月	平成 31 年 3 月	
風間 光明	平成 31 年 4 月	—	

歴代組合議会議長及び副議長

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

議長

氏 名	就任年月	退任年月	備 考
土屋 俊博	平成 28 年 4 月	—	

副議長

氏 名	就任年月	退任年月	備 考
杉本 和男	平成 28 年 4 月	平成 30 年 10 月	
佐野 利安	平成 31 年 2 月	—	

管轄地域の概要

地勢

静岡県の東部に位置するこの地域は、世界文化遺産の富士山の麓に、東には箱根外輪山、西には愛鷹連山、南に駿河湾を望み、豊富な地下水にも恵まれ、美しい自然に囲まれた地域である。

近年では、新東名高速道路や東駿河湾環状道路が開通し、東海道新幹線などの鉄道網と共に交通アクセスの利便性にも優れている。

面積・人口・世帯数

富士山南東消防本部が管轄する地域は、226.98 km²の面積に 205,049 人の住民が生活している。

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

地域 区分	合計	三島市	裾野市	長泉町	受託地区 ¹
面積 (単位：km ²)	226.98	62.02	138.12	26.63	0.21
人口 (単位：人)	205,049	109,965	51,707	43,301	76
世帯数 (単位：世帯)	88,961	49,145	21,636	18,141	39

¹ 御殿場市から受託した御殿場市神山須釜地区。

位置図



予 算

平成 31 年度 富士山南東消防組合会計 当初予算

歳 入

款	金額 (千円)
1 分担金及び負担金	2,573,392
2 使用料及び手数料	3,831
3 国庫支出金	39,315
4 県支出金	19,481
5 財産収入	1
6 寄附金	1
7 繰越金	1
8 諸収入	63,778
9 組合債	526,200
合 計	3,226,000

歳 出

款	金額 (千円)
1 議会費	1,068
2 総務費	205,786
3 消防費	2,999,736
4 公債費	4,154
5 予備費	15,256
合 計	3,226,000

予算額の人口世帯費

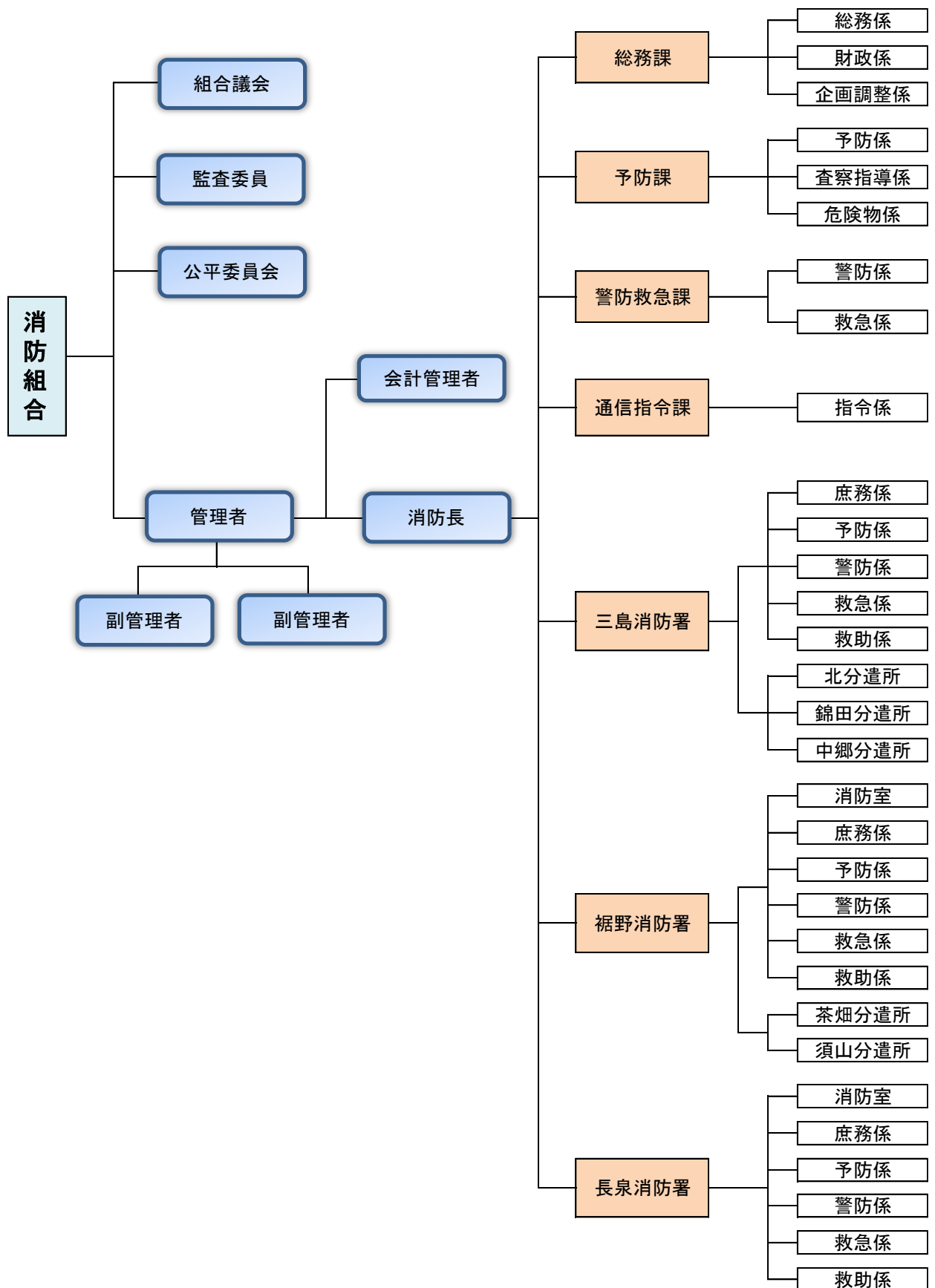
(平成 31 年 4 月 1 日現在)

当初予算額 (千円)	管轄地域の人口 一人当たり (円)	管轄地域の世帯 一世帯当たり (円)
3,226,000	15,733	36,263

平成 31 年度 富士山南東消防組合会計 当初予算 款別（節別）明細書

款	節					合計 (千円)	構成比 (%)
	01 議会費	02 総務費	03 消防費	04 公債費	05 予備費		
01 報酬	678	704				1,382	0.0
02 給料		111	930,752			930,863	28.9
03 職員手当等			740,090			740,090	22.9
04 共済費			341,409			341,409	10.6
07 賃金			6,602			6,602	0.2
08 報償費		100	422			522	0.0
09 旅費	38	639	6,904			7,581	0.2
10 交際費	50	50	30			130	0.0
11 需用費	50	20,186	101,024			121,260	3.8
12 役務費	150	5,479	25,498			31,127	1.0
13 委託料		9,543	132,064			141,607	4.4
14 使用料及び賃借料	102	26,402	6,954			33,458	1.0
15 工事請負費			469,686			469,686	14.6
16 原材料費			171			171	0.0
18 備品購入費		63	192,871			192,934	6.0
19 負担金補助及び交付金		142,509	43,563			186,072	5.8
23 償還金利子及び割引料				4,154		4,154	0.1
27 公課費			1,696			1,696	0.0
29 予備費					15,256	15,256	0.5
合 計	1,068	205,786	2,999,736	4,154	15,256	3,226,000	100.0

組合の組織図



職員の階級別配置状況

(平成31年4月1日現在)

階級 区分	合 計 (人)	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	事務 職員
合 計 (事務職員を除く)	252 (5) 【4】	1	5	7	36	58 【2】	48 【2】	54(2)	43(3)	3
消 防 長	1	1								
消 防 次 長	1		1							
総 務 課	17		1		5	1	3	2	5	3
予 防 課	8			2	2	2	1	1		
警 防 救 急 課	14 【1】			1	5	6	2 【1】			
消 防 本 部	7 【1】			1	3	1	2 【1】			
指 揮 支 援 隊	7				2	5				
通 信 指 令 課	18 【1】			1	2	5	7 【1】	3		
三 島 消 防 署	97(2) 【1】		1	1	10	22 【1】	18	26(1)	19(1)	
消 防 署	49(2) 【1】		1	1	6	12 【1】	10	11(1)	8(1)	
北 分 遣 所	28				2	4	6	10	6	
錦 田 分 遣 所	10				1	3	1	3	2	
中 郷 分 遣 所	10				1	3	1	2	3	
裾 野 消 防 署	60(3) 【1】		1	1	8	11 【1】	14	12(1)	13(2)	
消 防 署	40(3) 【1】		1	1	6	6 【1】	8	8(1)	10(2)	
茶 畑 分 遣 所	10				1	2	4	2	1	
須 山 分 遣 所	10				1	3	2	2	2	
長 泉 消 防 署	36		1	1	4	11	3	10	6	

() は内数で、女性消防吏員数を、【 】 は内数で、再任用職員数を示す。

職員の階級別年齢状況

(平成31年4月1日現在)

年齢	階級	合計 (人)	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
合計		252 (5) 【4】	1	5	7	36	58 【2】	48 【2】	54(2)	43(3)
18	歳	2								2
19	歳	2								2
20	歳	2								2
21	歳	2								2
22	歳	7								7
23	歳	6(1)								6(1)
24	歳	5(1)								5(1)
25	歳	11								11
26	歳	9							7	2
27	歳	16(1)							15	1(1)
28	歳	10							7	3
29	歳	1							1	
30	歳	13(2)							13(2)	
31	歳	10							10	
32	歳	9						8	1	
33	歳	4						4		
34	歳	5						5		
35	歳	9						9		
36	歳	5						5		
37	歳	3						3		
38	歳	3						3		
39	歳	9					6	3		
40	歳	5					3	2		
41	歳	6					3	3		
42	歳	3					3			
43	歳	10					10			
44	歳	9					8	1		
45	歳	8				2	6			
46	歳	6				1	5			
47	歳	5				2	3			
48	歳	7				4	3			
49	歳	5				3	2			
50	歳	2				1	1			
51	歳	7				6	1			
52	歳	4				3	1			
53	歳	3			2		1			
54	歳	3				3				
55	歳	4		1		3				
56	歳	5		1	1	3				
57	歳	3	1	1	1					
58	歳	5			2	3				
59	歳	5		2	1	2				
60	歳	4 【4】					2 【2】	2 【2】		
61	歳									
62	歳									
63	歳									

() は内数で、女性消防吏員数を、【 】 は内数で、再任用職員数を示す。

職員の階級別勤続年数

(平成31年4月1日現在)

階級 勤続年数	合 計 (人)	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
合 計	252 (5) 【4】	1	5	7	36	58 【2】	48 【2】	54(2)	43(3)
0 年	9 【4】					2 【2】	2 【2】		5
1 年	9(1)								9(1)
2 年	10								10
3 年	8(1)								8(1)
4 年	12							8	4
5 年	12(1)							9	3(1)
6 年	10(1)							8(1)	2
7 年	7							5	2
8 年	11							11	
9 年	8						1	7	
10 年	12(1)						6	6(1)	
11 年	6						6		
12 年	8						8		
13 年	7						7		
14 年	3						3		
15 年	4						4		
16 年	6					2	4		
17 年	7					6	1		
18 年	3					1	2		
19 年	1						1		
20 年	7					5	2		
21 年	5					5			
22 年	4					4			
23 年	8				1	7			
24 年	6				1	4	1		
25 年	8				1	7			
26 年	7				3	4			
27 年	5				3	2			
28 年	5				2	3			
29 年	5				4	1			
30 年	5				3	2			
31 年	4			1	1	2			
32 年	2				1	1			
33 年	4				4				
34 年	1				1				
35 年	7	1	2	2	2				
36 年	2				2				
37 年	1				1				
38 年	4		1		3				
39 年	4		1	1	2				
40 年	3			2	1				
41 年	2		1	1					

() は内数で、女性消防吏員数を、【 】 は内数で、再任用職員数を示す。

職員教育の実施状況

平成 30 年度受講分

		受講科目	人数	
消防 大学 校	総合 教育	幹 部 科	1	
	専 科 教 育	警 防 科	1	
		火 災 調 査 科	1	
静岡 県 消 防 学 校	初 任 教 育	初 任 科	9	
	幹 部 教 育	中 級 幹 部 科	2	
	専 科 教 育	救 助 科	4	
		警 防 科	4	
		予 防 査 察 ・ 危 険 物 科	4	
		救 急 科	9	
		火 災 調 査 科	4	
		特別 教 育	実践的大規模災害 対 応 講 習	4
	指 令 セ ン タ ー 員 講 習	2		
	ビ デ オ 喉 頭 鏡 講 習	9		
	処 置 拡 大 追 加 講 習	8		
	東 京 研 修 所	救 急 救 命 士 研 修 課 程	3	
	階 層 別 研 修	振 興 協 会 市 町 村	新 任 管 理 者 研 修	2
			新 任 監 督 者 研 修	2
中 堅 職 員 研 修			2	
地 方 自 治 法 研 修			2	
法 制 執 務 研 修			2	
合 同 研 修 近 隣 市 町		新 任 課 長 級 研 修	2	
		新 任 課 長 補 佐 級 研 修	2	
		新 任 係 長 級 研 修	5	

		受講科目	人数
安 全 管 理 衛 生		安全衛生推進者 養成講習	7
		第二種衛生管理者受 験準備講習	1

		講習名	人数
資 格 取 得 講 習 等		玉掛け技能講習 (一般コース)	6
		小型移動式クレーン 運転技能講習	8
		酸素欠乏・硫化水素 危険作業主任者技能講習	6
		伐木等業務従事者 特別教育(中小径木)	8
		2級小型船舶操縦士 (湖川小出力限定)	2

消防施設の状況

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

富士山南東消防本部

運用開始年月 平成 28 年 4 月
体 制 1 消防本部 3 消防署 5 分遣所

所 在 地 三島市南田町 4-40

三島消防署

運用開始年月 平成 18 年 9 月
敷地面積 6466.58 m²
延べ面積 3506.81 m²
建築経費 947 百万円
所 在 地 三島市南田町 4-40

北分遣所

運用開始年月 昭和 59 年 1 月
敷地面積 1184.20 m²
延べ面積 305.70 m²
建築経費 47 百万円
所 在 地 三島市文教町 2-1-32



錦田分遣所

運用開始年月 平成 9 年 3 月
敷地面積 449.72 m²
延べ面積 126.09 m²
建築経費 55 百万円
所 在 地 三島市谷田 (並木) 294-1

中郷分遣所

運用開始年月 昭和 49 年 5 月
敷地面積 410.92 m²
延べ面積 158.80 m²
建築経費 11 百万円
所 在 地 三島市中島 85-14



消防指令センター

運用開始年月 平成 27 年 10 月
延べ面積 328.23 m²

建築経費 167.4 百万円

所在地 三島市南田町 4-40

裾野消防署

運用開始年月 平成 15 年 3 月
敷地面積 4555.00 m²
延べ面積 3447.80 m²
建築経費 1,135 百万円
所在地 裾野市石脇 515

茶畑分遣所

運用開始年月 昭和 55 年 12 月
敷地面積 653.30 m²
延べ面積 184.95 m²
建築経費 21.3 百万円
所在地 裾野市茶畑 850-3



須山分遣所

運用開始年月 平成 21 年 12 月
敷地面積 1991.45 m²
延べ面積 414.49 m²
建築経費 179 百万円
所在地 裾野市須山 1545-8

長泉消防署

運用開始年月 平成元年 3 月
敷地面積 1515.73 m²
延べ面積 1627.73 m²
建築経費 277 百万円
所在地 長泉町中土狩 910-1



消防車両の状況

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

消防ポンプ自動車	11 台 (水槽付を含む。)
救急自動車	11 台
救助工作車	3 台
化学消防車	1 台
はしご付消防自動車	1 台
小型動力ポンプ付水槽車	1 台
指揮車	3 台
その他の車両	14 台

下記に配置場所を示す。

【消防本部】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
指令車 (三島 51)	H17	-	その他
広報車 (三島 52)	H14	-	-
連絡車	H11	-	その他
ミニ消防車 (三島 72)	H24	-	その他
救急普及啓発広報車	H26	-	その他

【三島消防署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車 (三島 2)	H15	○	国庫
小型動力ポンプ付水槽車 (三島 10)	H11	-	-
はしご付消防自動車 (三島 31)	H29	-	-
救助工作車 (三島 41)	H12	-	その他
救急自動車 (救急三島 2)	H23	-	-
救急自動車 (救急三島 4)	H22	○	国庫
指揮車 (三島指揮 1)	H23	-	-
資機材搬送車 (三島 71)	H28	-	-

【北分遣所】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
消防ポンプ自動車（三島 1）	H28	-	-
水槽付消防ポンプ自動車（三島 3）	H10	-	-
救急自動車（救急三島 1）	H28	-	-
救急自動車（救急三島 5）	H24	-	その他

【錦田分遣所】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
消防ポンプ自動車（三島 5）	H24	-	-

【中郷分遣所】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車（三島 4）	H22	○	国庫

【裾野消防署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車（裾野 1）	H19	-	国庫（防）
消防ポンプ自動車（裾野 5）【非常用】	H14	-	国庫（防）
化学消防車（裾野 6）	H27	-	国庫（防）
救助工作車（裾野 41）	H27	-	国庫（防）
救急自動車（救急裾野 1）	H30	-	その他
救急自動車（救急裾野 3）【非常用】	H20	-	国庫（防）
指揮車（裾野指揮 1）	H20	-	-
指揮広報車（裾野 61）	H28	-	-
防火指導車（裾野 62）	H24	-	-
資機材搬送車（裾野 71）	H26	○	-
連絡車	H30	-	-

【茶畑分遣所】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車（裾野 4）	H17	-	国庫（防）
救急自動車（救急裾野 2）	H23	○	その他
連絡車（裾野 73）	H17	-	-

【須山分遣所】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車（裾野 3）	H30	○	国庫
救急自動車（救急裾野 5）	H21	-	国庫（防）
連絡車（裾野 75）	H21	-	その他

【長泉消防署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車（長泉 1）	H23	○	国庫
消防ポンプ自動車（長泉 3）	H26	-	-
救助工作車（長泉 41）	H11	-	その他
救急自動車（救急長泉 1）【非常用】	H16	-	国庫
救急自動車（救急長泉 2）	H20	-	-
救急自動車（救急長泉 3）	H23	-	その他
指揮車（長泉 51）	H30	-	その他
広報車（長泉 52）	H17	-	-
作業車（長泉 61）	H25	-	-

消防無線の状況

(平成31年4月1日現在)

所 属	種別	設 置 場 所	呼 出 名 称	出 力
三 島 消 防 署	基地局	消防指令センター	み し ま し れ い	5 W
	〃	三島消防署	み し ま し ょ う ぼ う	〃
	移動局	指揮車	み し ま し き 1	〃
	〃	消防ポンプ自動車	み し ま 1	〃
	〃	水槽付消防ポンプ自動車	〃 2	〃
	〃	〃	〃 3	〃
	〃	〃	〃 4	〃
	〃	消防ポンプ自動車	〃 5	〃
	〃	小型動力ポンプ付水槽車	〃 10	〃
	〃	はしご付消防自動車	〃 31	〃
	〃	救助工作車	〃 41	〃
	〃	指令車	〃 51	〃
	〃	広報車	〃 52	〃
	〃	資機材搬送車	〃 71	〃
	〃	ミニ消防車	〃 72	〃
	〃	救急自動車	き ゆ う き ゆ う み し ま 1	〃
	〃	〃	〃 2	〃
	〃	〃	〃 4	〃
	〃	〃	〃 5	〃
	〃	三島消防署	み し ま か は ん 1	〃
携帯無線	三島消防署	み し ま 101~136	2 W	
裾 野 消 防 署	基地局	裾野消防署	す そ の し ょ う ぼ う	5 W
	移動局	指揮車	す そ の し き 1	〃
	〃	水槽付消防ポンプ自動車	す そ の 1	〃
	〃	〃	〃 3	〃
	〃	〃	〃 4	〃
	〃	消防ポンプ自動車	〃 5	〃
	〃	化学自動車	〃 6	〃
	〃	救助工作車	〃 41	〃
	〃	指揮広報車	〃 61	〃
	〃	防火指導車	〃 62	〃
	〃	資機材搬送車	〃 71	〃
	〃	連絡車	〃 73	〃
	〃	〃	〃 75	〃
	〃	救急自動車	き ゆ う き ゆ う す そ の 1	〃
	〃	〃	〃 2	〃
	〃	〃	〃 3	〃
	〃	〃	〃 5	〃
	〃	裾野消防署	す そ の た く じ ょ う 1	〃
	〃	〃	す そ の か は ん 1	〃
	〃	〃	〃 2	〃
〃	〃	〃 3	〃	
携帯無線	裾野消防署	す そ の 101~118	2 W	

長 泉 消 防 署	基地局	長泉消防署	ながいずみしょうぼう	1	W
	移動局	水槽付消防ポンプ自動車	ながいずみ 1	5	W
	〃	消防ポンプ自動車	〃 3	〃	〃
	〃	救助工作車	〃 41	〃	〃
	〃	指揮車	〃 51	〃	〃
	〃	広報車	〃 52	〃	〃
	〃	作業車	〃 61	〃	〃
	〃	救急自動車	きゅうきゅうながいずみ 1	〃	〃
	〃	〃	〃 2	〃	〃
	〃	〃	〃 3	〃	〃
	〃	長泉消防署	ながいずみたくじょう 1	〃	〃
	〃	〃	ながいずみかほん 1	〃	〃
	〃	〃	〃 2	〃	〃
	〃	携帯無線	長泉消防署	ながいずみ 101~112	2

消防水利の状況

(平成31年4月1日現在)

種 別		地 域	合 計	三島市	裾野市	長泉町	
合 計 (その他を除く)			3,538	1,826	1,051	661	
消 火 栓	計		2,616	1,406	793	417	
	公 設		2,540	1,349	783	408	
	私 設		76	57	10	9	
防 火 水 槽	合 計		922	420	258	244	
	公 設	計		562	252	230	80
		耐 震	小 計	402	180	160	62
			100t以上	25	6	13	6
			60t以上100t未満				
			40t以上60t未満	375	174	147	54
		20t以上40t未満	2			2	
		非 耐 震	小 計	160	72	70	18
			100t以上				
			60t以上100t未満	7	7		
			40t以上60t未満	95	42	35	18
	20t以上40t未満	58	23	35			
	私 設	計	360	168	28	164	
		100t以上	28	16	4	8	
60t以上100t未満		33	19	1	13		
40t以上60t未満		219	107	20	92		
20t以上40t未満		80	26	3	51		

2 人事行政の運営等の状況



(平成 31 年伊豆島田分署起工式)

人事行政の運営等の状況

富士山南東消防組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例(以下、「条例」という。)第7条の規定に基づき、条例第3条及び第5条各号の項目について、本消防年報に掲載する。

なお、条例第2条及び第4条の規定により、本消防年報に関しては、平成30年度の人事行政の運営等の状況について掲載する。

任免及び職員数に関する状況

(1) 職員採用者数

区分	人数
	平成 30 年 4 月 1 日
消防吏員	消防組合
	9 【0】

※ 【 】 は内数で再任用職員を示す

(2) 職員数

区分	職員数 (人)	
	平成 30 年度	平成 29 年度
消防職員	250 【1】	249 【1】
うち女性職員	5	4

※ 【 】 は内数で再任用職員を示す

(3) 再任用の状況

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

区分	平成 30 年度	平成 29 年度
消防吏員	採用者数 (平成 30 年 4 月 1 日)	採用者数 (平成 29 年 4 月 1 日)
	0	1
	任期更新 (平成 30 年 4 月 1 日)	任期更新 (平成 29 年 4 月 1 日)
	1	0

人事評価の状況

(1) 人事評価の状況

人事評価制度は、地方公務員法第23条の規定に基づき、人事管理の基礎とするほか、職員の能力向上を図り、意識改革を進めるとともに、組織目標の達成と職場内のコミュニケーションを活性化させることを目的として実施しています。

給与の状況

(1) 人件費の状況

(平成29年度決算)

住民基本台帳人口（人） （平成30年1月1日現在）	歳出総額 A （千円）	人件費 B （千円）	人件費率 B/A （%）
206,697	2,709,057	2,059,065	76.0

(注) 住民基本台帳人口は、三島市、裾野市及び長泉町の合計である。

(2) 職員給与費の状況

(平成29年度決算)

職員数 A （人）	給与費（千円）				一人当たり 給与費 B/A （千円）
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
248	906,258	315,142	373,333	1,594,733	6,430

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
2 職員数は、平成29年4月1日現在の人数である。
3 給与費については、任期付短時間勤務職員（再任用職員（短時間勤務））の給与が含まれており、職員数には当該職員を含んでいない。

(3) 職員の初任給の状況

(平成30年4月1日現在)

区分	初任給の額
大学卒	192,300円
高校卒	156,800円

(4) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況

(平成30年4月1日現在)

平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
37.3歳	303,644円	395,709円

(注) 1 「平均給料月額」とは、職員の基本給の平均である。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

(5) 行政職の級別職員数及び給料表の状況

(平成30年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	階級	職員数 (人)	構成比 (%)
1級	消防士の職務	消防士	20	8.0
2級	1 消防副士長の職務 2 高度の知識又は経験を必要とする消防士の職務	消防士 消防副士長	70	28.1
3級	1 消防士長の職務 2 高度の知識又は経験を必要とする消防副士長の職務	消防副士長 消防士長	38	15.3
4級	1 消防司令補の職務 2 高度の知識又は経験を必要とする消防士長の職務	消防士長 消防司令補	42	16.9
5級	係長、副分遣所長又は主任の職務	消防司令補	32	12.9
6級	統括主幹、課長補佐、室長、当直司令、分遣所長又は主幹の職務	消防司令	33	13.2
7級	1 課長又は消防署長の職務 2 課長、副参事又は消防副署長の職務	消防司令長 消防監	12	4.8
8級	1 消防長の職務 2 消防次長又は参事の職務	消防監 消防正監	2	0.8

(6) 期末手当・勤勉手当

富士山南東消防組合	国
一人当たり平均支給額(29年度) 1,499千円	—
29年度支給割合 () は再任用職員 期末手当 勤勉手当 2.6月分 1.8月分 (1.45)月分 (0.85)月分	29年度支給割合 () は再任用職員 期末手当 勤勉手当 2.6月分 1.8月分 (1.45)月分 (0.85)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%~20%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%~20% ・管理職加算 15%~25%

(7) 退職手当 (平成30年4月1日現在)

富士山南東消防組合	国
(支給率) 自己都合 応募認定・定年 勤続20年 19.6695月分 24.586875月分 勤続25年 28.0395月分 33.27075月分 勤続35年 39.7575月分 47.709月分 最高限度額 47.709月分 47.709月分 その他加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~45%加算) (退職時特別昇給 制度なし) 一人当たり平均支給額 20,516千円	(支給率) 自己都合 応募認定・定年 勤続20年 19.6695月分 24.586875月分 勤続25年 28.0395月分 33.27075月分 勤続35年 39.7575月分 47.709月分 最高限度額 47.709月分 47.709月分 その他加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~45%加算)

(注) 1 退職手当の一人当たり平均支給額は、平成29年度に退職した職員に支給された平均額である。

2 支給月数は、静岡県市町総合事務組合の規定に基づくものです。

(8) 地域手当

(平成30年4月1日現在)

支給実績(29年度決算)	57,627千円
支給職員一人当たり平均支給年額(29年度決算)	231,433円
支給率	6%
支給対象職員数	250人

(9) 特殊勤務手当

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

支給実績 (29 年度決算)		22,405 千円		
支給職員一人当たり平均支給年額 (29 年度決算)		107,198 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合 (29 年度)		84.3%		
手当の種類 (手当数)		3		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 29 年度決算	左記職員に対する支給単価
深夜勤務手当	消防吏員	交替制勤務を行う者のうち、深夜(午後 10 時から翌日の午前 5 時までをいう。)に消防業務に従事したもの	11,789 千円	1 勤務につき 500 円
救急出動手当		救急業務に従事した者	7,100 千円	1 件につき 250 円
救急救命士手当		救急救命士法による救急救命士免許を有し、救急業務に従事した者	3,516 千円	1 件につき 250 円

勤務時間その他の勤務条件の状況

勤務時間の状況

区分	毎日勤務者	交代制勤務者
勤務時間	午前 8 時 30 分から 午後 5 時 15 分まで	4 週間を平均して 1 週間につき 38 時間 45 分とし、午前 8 時 30 分までの間において、所属長が定める。
休憩時間	正午から午後 1 時まで	勤務時間の途中において 1 時間ずつ 2 回とする。 また、午後 8 時から翌日午前 7 時 30 分までの間において 6 時間 30 分の睡眠時間を与えるものとし、その割振りは、所属長が定める。
週休日	日曜日及び土曜日	4 週当たり 8 日とし、その割振りは所属長が定める。

情報公開請求の状況

(平成 30 年度)

公開請求件数		4	件
	義務的開示	4	件
	任意的開示	0	件
請求に対する処理状況件数		4	件
	全部開示	1	件
	一部開示	3	件
	請求拒否	0	件
	請求取下げ	0	件
	その他	0	件

3 火災の状況



(平成 30 年度実施 予防業務)

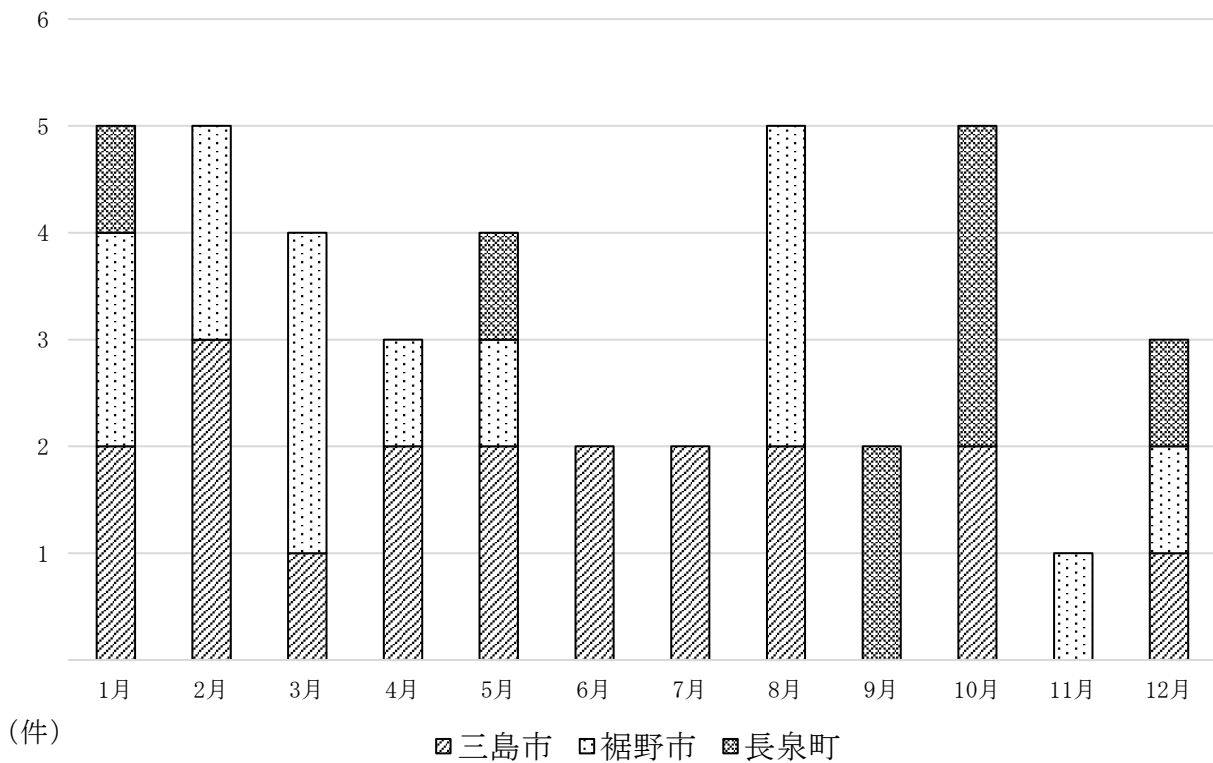
火災の概要

平成 30 年中の管轄地域における火災件数は 41 件であった。

火災種別では「建物火災」25 件（61.0%）、「車両火災」8 件（19.5%）、「その他の火災」8 件（19.5%）、「林野火災」0 件（0%）で、地域別の火災件数は、「三島市」19 件、「裾野市」14 件、「長泉町」8 件となっている。

〔月別火災発生件数〕

（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）



火災の概況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

区 分	地 域	合 計	三島市	裾野市	長泉町
出火件数	計 (件)	41	19	14	8
	建物火災	25	12	6	7
	林野火災				
	車両火災	8	3	5	
	その他の火災	8	4	3	1
	爆発 (内数)	1	1		
建物焼損棟数	計 (棟)	33	13	8	12
	全 焼	3	1	1	1
	半 焼	1	1		
	部 分 焼	7	1		6
	ぼ や	22	10	7	5
焼損面積	床面積 (㎡)	269	71	94	104
	表面積 (㎡)	210	2		208
	林野火災 (a)	3	2	1	
死傷者	計 (人)	13	6	3	4
	死 者	1	1		
	負 傷 者	12	5	3	4
り 災	世帯 (世帯)	26	12	4	10
	人員 (人)	64	29	12	23
損害額	計 (千円)	30,090	10,536	11,550	8,004
	建物火災	27,227	8,849	10,374	8,004
	林野火災				
	車両火災	2,856	1,682	1,174	
	その他の火災	7	5	2	
出火率 ³ (件/万人)		2.0	1.7	2.7	1.9

平成30年12月31日時点の人口 (人)	206,697	110,977	52,484	43,236
----------------------	---------	---------	--------	--------

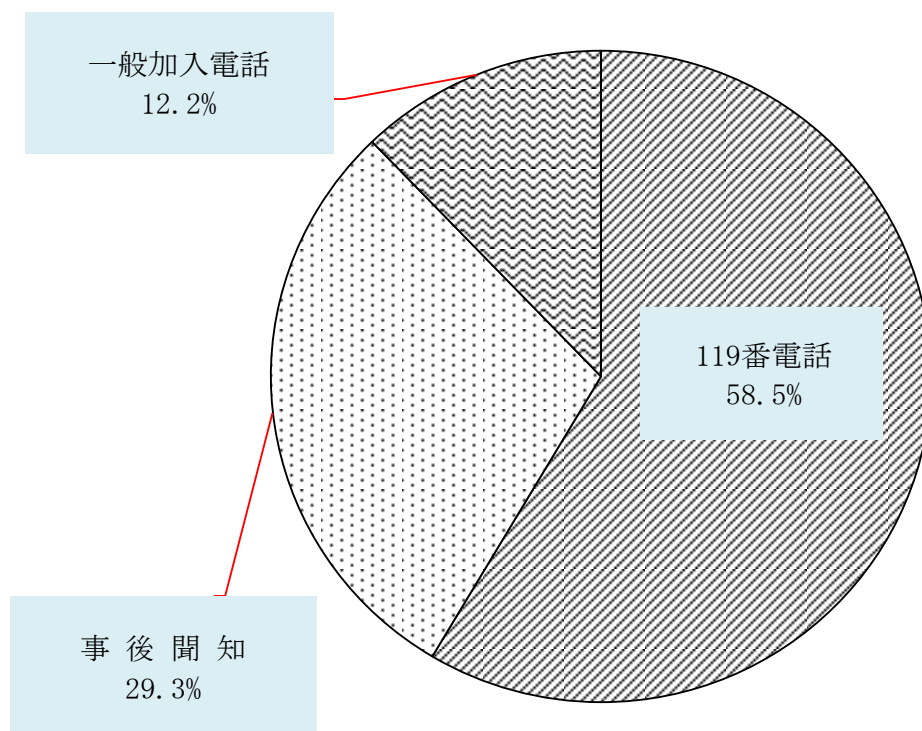
※受託地区は含まない。

³ 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数をいう。

覚知別火災件数

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

種 別 \ 地 域	合 計	三島市	裾野市	長泉町
合 計 (件)	41	19	14	8
119番電話	24	13	7	4
事後聞知	12	5	4	3
一般加入電話	5	1	3	1
駆け付け	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-



原因別火災件数

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

発生原因 (件)	三島市			裾野市			長泉町			総数	前年	増減
	19	前年 29	増減 △ 10	14	前年 19	増減 △ 5	8	前年 10	増減 △ 2			
たばこ		2	△ 2		1	△ 1	1	1		1	4	△ 3
こんろ	6	3	3	1		1	2	1	1	9	4	5
かまど								1	△ 1		1	△ 1
風呂かまど												
炉												
焼却炉	1	1								1	1	
ストーブ		2	△ 2		1	△ 1					3	△ 3
こたつ												
ボイラー												
煙突・煙道		1	△ 1		1	△ 1					2	△ 2
排気管	1		1	1		1				2		2
電気機器	2	1	1				1		1	3	1	2
電気装置												
電灯・電話等の配線		1	△ 1								1	△ 1
内燃機関					1	△ 1					1	△ 1
配線器具		3	△ 3	4		4	1		1	5	3	2
火あそび					1	△ 1		1	△ 1		2	△ 2
マッチ・ライター	1		1		2	△ 2				1	2	△ 1
たき火	1	1			3	△ 3				1	4	△ 3
溶接機・切断機	1		1							1		1
灯火							1		1	1		1
衝突の火花					2	△ 2					2	△ 2
取灰		1	△ 1								1	△ 1
火入れ		1	△ 1					1	△ 1		2	△ 2
放火	1	1		1		1				2	1	1
放火の疑い		1	△ 1								1	△ 1
その他	3	7	△ 4	5	5		1		1	9	12	△ 3
不明・調査中	2	3	△ 1	2	2		1	5	△ 4	5	10	△ 5

曜日別火災件数

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

曜日 \ 地域	合計	三島市	裾野市	長泉町
合計 (件)	41	19	14	8
日	6	3	3	
月	5	1	2	2
火	9	4	3	2
水	5	1	3	1
木	6	5		1
金	5	4	1	
土	5	1	2	2
不明				

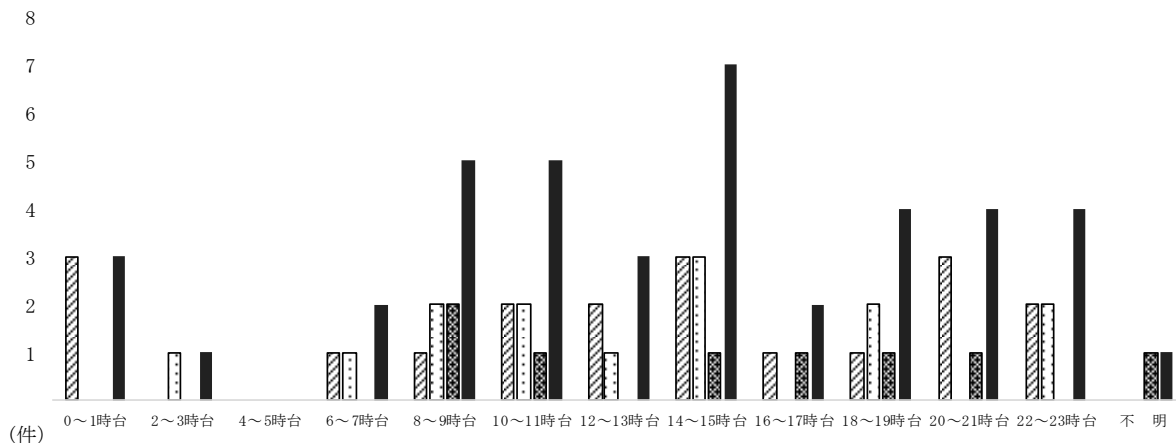
時間別火災件数

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

時間帯 \ 地域	合計	三島市	裾野市	長泉町
合計 (件)	41	19	14	8
0～1時台	3	3		
2～3時台	1		1	
4～5時台				
6～7時台	2	1	1	
8～9時台	5	1	2	2
10～11時台	5	2	2	1
12～13時台	3	2	1	
14～15時台	7	3	3	1
16～17時台	2	1		1
18～19時台	4	1	2	1
20～21時台	4	3		1
22～23時台	4	2	2	
不明	1			1

時間別火災件数

■三島市 □裾野市 ▨長泉町 ■合計



月 別 火 災 発 生 状 況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

区分	火 災 件 数					焼 損 棟 数					り 災 世 帯	り 災 人 員	面 積			死 傷 者 (人)		損 害 額 (千 円)					
	計 (件)	建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 他 の 火 災	計 (件)	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や			焼 損 床 面 積 ㎡	焼 損 表 面 積 ㎡	林 野 火 災 a	火 災		計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	
																死 者	負 傷 者						
1月	5	3		1	1	3				3	2	2		1				1,764	1,399		365		
2月	5	3		2		5	1			4	4	9		94		1	1	2	11,989	9,997		1,992	
3月	4	1		2	1	1	1							20		2			264	208		56	
4月	3	3				3		1		2	5	17		49					7,869	7,869			
5月	4	2		1	1	1				1							4		566	505		61	
6月	2	2				2				2	2	2			1			1	3	3			
7月	2	1			1	1			1		1	5		2					305	305			
8月	5	1		2	2	1				1	1	1							409	25		382	2
9月	2	2				7	1		6		6	17		104	207		3		6,613	6,613			
10月	5	4			1	4				4	3	4							216	216			
11月	1	1				1				1	1	5					1		36	36			
12月	3	2			1	4				4	1	2			1		1		56	51			5
合計	41	25		8	8	33	3	1	7	22	26	64		269	210	3	1	12	30,090	27,227		2,856	7
前年	58	28	1	6	23	37	10	1	12	14	20	41		2,128	146	204	2	11	112,768	110,369	65	2,246	88
増減	△ 17	△ 3	△ 1	2	△ 15	△ 4	△ 7		△ 5	8	6	23		△ 1,859	64	△ 201	△ 1	1	△ 82,678	△ 83,142	△ 65	610	△ 81

過 去 の 火 災 発 生 状 況

区 分	火 災 件 数					焼 損 棟 数					り 災 世 帯	り 災 人 員	面 積			死 傷 者 (人)		損 害 額 (千 円)				
	計 (件)	建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 他 の 火 災	計 (件)	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や			焼 損 床 面 積 ㎡	焼 損 表 面 積 ㎡	林 野 火 災 a	火 災		計	建 物	林 野	車 両	そ の 他
																死 者	負 傷 者					
H30	41	25		8	8	33	3	1	7	22	26	64	269	210	3	1	12	30,090	27,227		2,856	7
H29	58	28	1	6	23	37	10	1	12	14	20	41	2,128	146	204	2	11	112,768	110,369	65	2,246	88
H28	47	29		10	8	35	7	1	8	19	42	64	938	29		5	8	51,420	45,294		4,236	1,890
平均	49	27	0.3	8	13	35	7	1	9	18	29	56	1,112	128	69	3	10	64,759	60,963	33	3,113	662

4 予防業務の状況



(平成 30 年度実施 火災予防運動広報活動)

全国統一防火標語

昭和41年度	火の始末人にたのむな 任せるな	平成5年度	防火の輪 つなげて広げて なくす火事
昭和42年度	さあ ねようアッそのまえに火の点けん	平成6年度	安心の 暮らしの中心 火の用心
昭和43年度	あなたは火事の恐ろしさを知らない	平成7年度	災害に 備えて日頃の 火の用心
昭和44年度	今捨てたタバコの温度が700度	平成8年度	便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ
昭和45年度	防火三百六十五日	平成9年度	つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火
昭和46年度	いま燃えようとしている火がある	平成10年度	気をつけて はじめはすべて 小さな火
昭和47年度	慣れた火に 新たな注意	平成11年度	あぶないよ ひとりぼっちにした その火
昭和48年度	隣にも声かけあってよい防火	平成12年度	火をつけた あなたの責任 最後まで
昭和49年度	生活の一部にしよう 火の点検	平成13年度	たしかめて。火を消してから 次のこと
昭和50年度	幸せを明日につなぐ 火の始末	平成14年度	消す心 置いてください 火のそばに
昭和51年度	火災は人災 防ぐはあなた	平成15年度	その油断 火から炎へ 災いへ
昭和52年度	使う火を消すまで離すな 目と心	平成16年度	火は消した？ いつも心に きいてみて
昭和53年度	それぞれの持場で生かせ 火の用心	平成17年度	あなたです 火のある暮らしの 見はり役
昭和54年度	これくらいと思う油断を火が狙う！	平成18年度	消さないで あなたの心の 注意の火。
昭和55年度	あなたです！ 火事を出すのも防ぐのも	平成19年度	火は見てる あなたが離れる その時を
昭和56年度	毎日が防火デーです ぼくの家	平成20年度	火のしまつ 君がしなくて 誰がする
昭和57年度	火の用心 心で用心 目で用心	平成21年度	消えるまで ゆっくり火の元 ならめっ子
昭和58年度	点検は 防火のはじまり しめくくり	平成22年度	「消したかな」 あなたを守る 合言葉
昭和59年度	“あとで”より“いま”が大切 火の始末	平成23年度	消したはず 決めつけしないで もう一度
昭和60年度	怖いのは「消したつもり」と「消えたはず」	平成24年度	消すまでは 出ない 行かない 離れない
昭和61年度	防火の大役 あなたが主役	平成25年度	消すまでは 心の警報 ONのまま
昭和62年度	消えたかな！ 気になるあの火 もう一度	平成26年度	もういいかい 火を消すまでは まあだだよ
昭和63年度	その火 その時 すぐ始末！	平成27年度	無防備な 心に火災が かくれんぼ
平成元年度	おとなりに あげる安心 火の始末	平成28年度	消しましょう その火その時 その場所で
平成2年度	まず消そう 火への鈍感 無関心	平成29年度	火の用心 ことばを形に 習慣に
平成3年度	毎日が 火の元警報 発令中	平成30年度	忘れてない？ サイフにスマホに火の確認
平成4年度	点検を 重ねて築く“火災ゼロ”	令和元年度	ひとつずつ いいね！で確認 火の用心

予防業務の概要

平成 31 年 4 月 1 日現在、管轄地域における防火対象物は 6,843 対象物、危険物施設は 539 施設である。

地域別では、防火対象物は「三島市」3,431 対象物、「裾野市」1,894 対象物、「長泉町」1,518 対象物で、危険物施設は「三島市」143 施設、「裾野市」248 施設、「長泉町」148 施設である。

防火管理実施概要

消防法は、学校、病院、工場、百貨店等の多数の者が出入りし、勤務し、又は居住する防火対象物の管理について権原を有する者に、一定の資格を有する者の中から防火管理者を選任し、その旨を届出なければならないことを定めている。

また、防火管理者に消防計画を作成させ、その消防計画に基づき、消火、通報及び避難訓練の実施、消防用設備等の点検及び整備、火気の使用又は取扱いの監督等の防火管理上必要な業務を実施させなければならない。

平成 31 年 4 月 1 日現在の管轄地域の防火管理状況は、防火管理者選任率 82.0%、消防計画作成率 78.6%となっている。

違反対象物公表制度

平成 29 年 4 月 1 日、重大な消防法令等違反のある建物について、利用者等に建物の危険性に関する情報を公開する「違反対象物公表制度」の運用を開始した。

これは、利用者等の選択を通じて防火安全に対する認識を高めて火災被害の軽減を図るとともに、建物の関係者による防火安全体制の確立を促すことを目的としている。

対象となる建物は、劇場、映画館、飲食店、物品販売店、ホテル、病院及び社会福祉施設等不特定多数の者が利用する建物で、消防用設備のうち、屋内消火栓設備、スプリンクラー設備及び自動火災報知設備について、設置義務があるにも関わらず、当該設備を構成する機器等が一切設置されていない建物となる。

当該建物については、違反が是正されたことを確認できるまでの間、富士山南東消防本部ホームページへの掲載により、建物の名称及び所在地、違反の内容等の情報が公表されます。

違反対象物公表件数

年度	件数
平成 29 年度	0 件
平成 30 年度	0 件

防火対象物数及び査察状況

(平成30年度)

防火対象物の区分 (対象物数)		項目	防火対象物数			査 実 施 数	防 火 管 理 者 選 任 義 務 対 象 物 数	防火管理者を選任している 防火対象物数		消防計画を作成している 防火対象物数		
			計	三島市	裾野市			長泉町	選任率 (%)	届出率 (%)		
合 計			6,843	3,431	1,894	1,518	1,589	1,491	1,222	82.0	1,172	78.6
1	イ	劇場等	6	3	2	1	2	5	5	100	5	100
	ロ	公会堂等	136	51	55	30	14	134	128	95.5	123	91.8
2	イ	キャバレー等										
	ロ	遊技場・ダンスホール	24	6	12	6	8	19	19	100	19	100
	ハ	性風俗店舗等					1					
	ニ	カラオケボックス等	4	3	1			5	5	100	5	100
3	イ	待合・料理店										
	ロ	飲食店	125	65	37	23	22	100	76	76.0	69	69.0
4		百貨店・マーケット	226	100	72	54	62	169	139	82.2	132	78.1
5	イ	旅館・ホテル等	48	15	26	7	26	27	27	100	27	100
	ロ	共同住宅等	2,705	1,424	610	671	212	201	162	80.6	154	76.6
6	イ	病院等	102	57	27	18	39	32	32	100	32	100
	ロ	老人短期入所施設等	61	37	13	11	23	55	55	100	54	98.2
	ハ	老人デイサービス等	109	60	28	21	54	75	73	97.3	72	96.0
	ニ	幼稚園・盲学校等	30	15	10	5	5	26	25	96.2	25	96.2
7		学校・各種学校	189	105	64	20	33	60	57	95.0	57	95.0
8		図書館等	16	5	1	10	9	7	7	100.0	7	100.0
9	イ	蒸気・熱気浴場等	1	1				1				
	ロ	公衆浴場	4	2	2		1	2	2	100	2	100
10		停車場等	6	4	2							
11		神社・寺院・教会	86	68	18		12	35	14	40.0	13	37.1
12	イ	工場・作業所	895	342	323	230	334	84	76	90.5	71	84.5
	ロ	映画・テレビスタジオ										
13	イ	駐車場等	49	25	13	11	20					
	ロ	飛行機等の格納庫	1		1		1					
14		倉庫	372	126	123	123	101	5	4	80.0	4	80.0
15		その他の事業所	723	364	210	149	278	128	106	82.8	104	81.3
16	イ	特定複合用途	568	362	145	61	210	273	173	63.4	165	60.4
	ロ	特定以外複合用途	355	190	98	67	121	48	37	77.1	32	66.7
16の2		地下街										
16の3		準地下街										
17		文化財等	2	1	1		1					

消防同意の事務処理状況

消防同意は、消防が防火の専門家という立場から建築物の火災予防について、設計の段階から関与して建築物の安全性を高めるために設けられた制度である。消防は、建物の建築確認に際しての同意などを通じて防火、防災に対する指導を行っている。

(平成30年度)

申請要旨 (件)	合 計	三島市			裾野市			長泉町		
		小 計	指 導 無 し	指 導 有 り	小 計	指 導 無 し	指 導 有 り	小 計	指 導 無 し	指 導 有 り
合 計	276	144	38	106	67	28	39	65	22	43
新 築	244	131	32	99	55	20	35	58	19	39
増 築	28	10	6	4	11	8	3	7	3	4
改 築										
用途変更	4	3		3	1		1			
修 繕										

消防用設備等の検査状況

消防用設備等とは、消火設備、警報設備、避難設備、消防用水及び消火活動上必要な施設であり、火災による被害の軽減を図るという消防の目的を達成するために不可欠なものである。

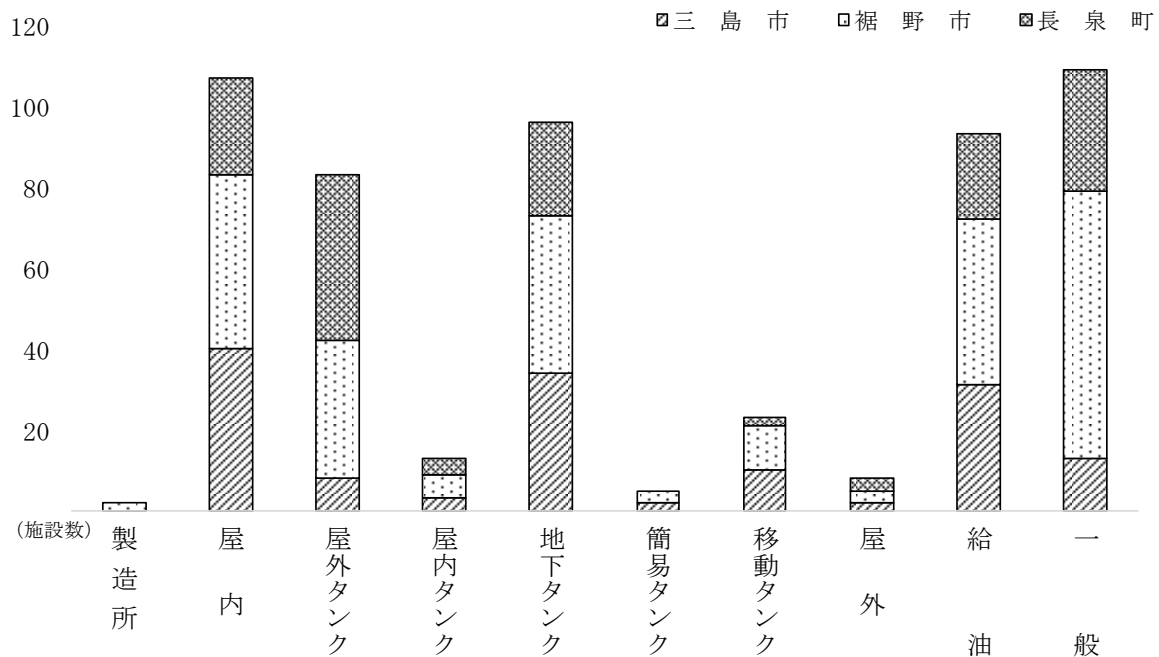
(平成30年度)

(件)	合 計	消火設備						警報設備				避難設備			消火活動上 必要な施設		
		消 火 器	屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	特 殊 消 火 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	動 力 消 防 ポ ン プ	自 動 火 災 報 知 設 備	火 災 通 報 装 置	非 常 警 報 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	避 難 器 具	誘 導 灯	誘 導 標 識	消 防 用 水	非 常 コ ン セ ン ト 設 備	連 結 送 水 管
合 計	433	63	7	4	4	6	2	187	36	19	1	6	71	27			
三 島 市	195	29	1	2	3	3	1	81	25	7	1	3	30	9			
裾 野 市	92	15	2	1	1	2		36	6	5		1	16	7			
長 泉 町	146	19	4	1		1	1	70	5	7		2	25	11			

危険物施設数

(平成30年度)

(施設数)		合計	製造所	貯蔵所						取扱所		
				屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	一般
合計		539	2	107	83	13	96	5	23	8	93	109
地域別	三島市	143		40	8	3	34	2	10	2	31	13
	裾野市	248	2	43	34	6	39	3	11	3	41	66
	長泉町	148		24	41	4	23		2	3	21	30
1 倍数別	5倍以下	195		53	24	10	41	4	18	6	6	33
	5倍を超え 10倍以下	120	1	26	10	3	26	1	1	2	14	36
	10倍を超え 50倍以下	125		20	26		18		3		35	23
	50倍を超え 100倍以下	38	1	5	11		8		1		4	8
	100倍を超え 150倍以下	9		2	2		2				2	1
	150倍を超え 200倍以下	10		1	2		1				5	1
	200倍を超え 1,000倍以下	39			6						27	6
	1,000倍を超え 5,000倍以下	3			2							1
	5,000倍を超えるもの											



¹ 倍数は貯蔵最大数量又は取扱最大数量を消防法別表第1で定める指定数量で除して得た数値である。

危険物関係事務処理状況

(平成30年度)

区分	種別	合計	製造所	貯蔵所							取扱		左記以外	
				屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	一般		
合計(件)		291	18	13	5	6	5	2	2		45	183	12	
地域別	三島市	58	8	5	2	6	3		2		26	4	2	
	裾野市	144	10	8	2		2	2			3	114	3	
	長泉町	89			1						16	65	7	
事務処理区分別	設置	許可	8	1	2	2				1		2		
		完成	5		2					1		2		
	変更	許可	75	3	3			1	1			14	53	
		完成	77	3	3	1		1	1			14	54	
	常置場所変更	許可												
		完成												
	仮使用承認		70	3	3							13	51	
	仮貯蔵・仮取扱承認		9					3						6
	水張検査		47	8		2	6						25	6
	水圧検査													

⁵ 仮貯蔵・仮取扱承認の項目欄の左記以外とは、許可施設以外の場所の承認数をいう。
水張検査の項目欄の左記以外とは、許可施設以外の場所の検査数をいう。

消防法による届出状況

(平成30年度)

根拠条文	届出の種類	届出件数 (件)			
		合 計	三島市	裾野市	長泉町
法第9条の3	圧縮アセチレンガス等の貯蔵・取扱いの届出	64	29	18	17

火災予防条例による届出状況

(平成30年度)

根拠条文	届出の種類	届出件数 (件)			
		合 計	三島市	裾野市	長泉町
合 計		1,409	672	482	255
条例第23条	火の使用に関する制限等	45	25	12	8
条例第43条	防火対象物の使用開始の届出等	164	121	21	22
条例第44条	火を使用する設備等の設置の届出	127	88	30	9
条例第45条	火災とまぎらわしい煙等を発するおそれのある行為等の届出	297	123	129	45
条例第45条	煙火の打上げ又は仕掛け	116	22	94	
条例第45条	催物の開催				
条例第45条	水道の断水又は減水	50	37	5	8
条例第45条	道路工事	439	194	105	140
条例第45条	露店等の開設届出書	94	41	40	13
条例第46条	指定数量未満の危険物等の貯蔵及び取扱いの届出等	77	21	46	10

5 救急業務の状況



(裾野消防署配備の高規格救急車)

救急業務の概況

平成30年中の管轄地域における救急出動件数は8,826件であり、搬送人員は7,892人であった。これは、管轄地域の人口206,063人（平成30年12月31日時点の人口）に対し、1日平均24.1件出動し、26.1人に1人の割合で搬送したことになる。

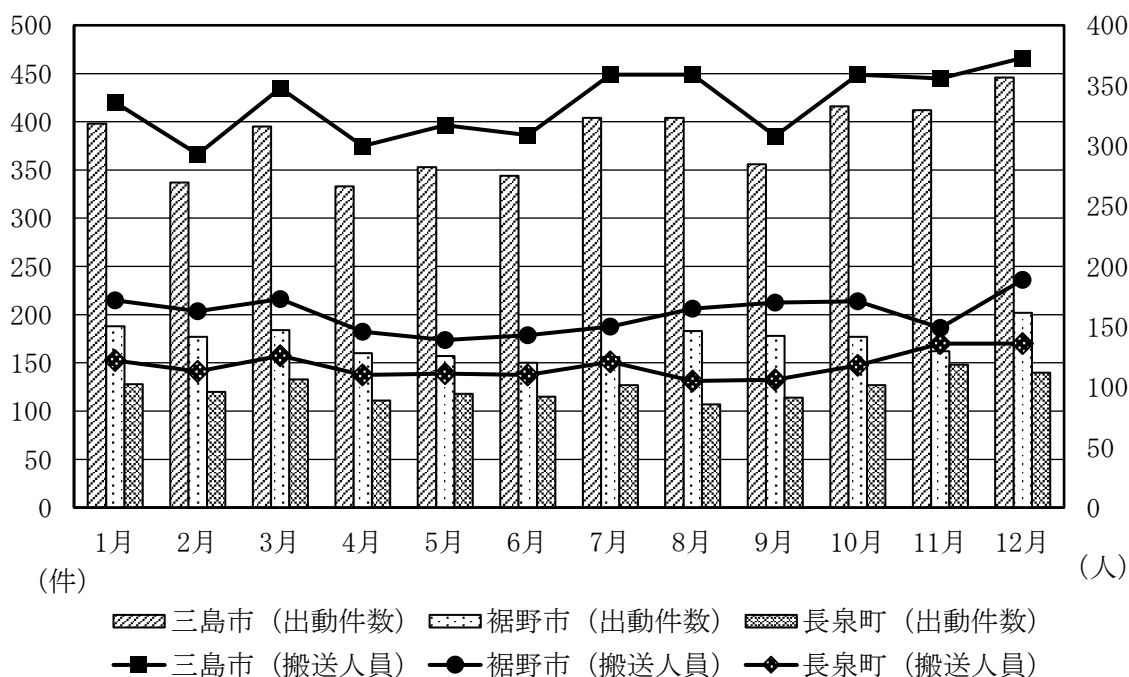
地域別の出動件数は、「三島市」5,011件、「裾野市」2,157件、「長泉町」1,658件であり、事故種別では、「急病」が最も多く5,338件（60.5%）、次いで「一般負傷」1,278件（14.5%）、「転院搬送」1,225件（13.9%）の順となっている。

高齢者（満65歳以上）の搬送人員は4,711人で、搬送人員全体の59.7%を占めている。

東名高速道路及び新東名高速道路における救急出動件数は、45件であり、搬送人員は、44人となっている。

〔月別救急出動件数及び搬送人員〕

（平成30年1月1日～平成30年12月31日）



救急業務の概況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

区 分	地 域	合 計	三島市	裾野市	長泉町	
	計					
出動件数 (件)	計	8,826	5,011	2,157	1,658	
	事故種別	火 災	31	17	8	6
		自然災害				
		水 難	6	2	4	
		交 通	622	331	147	144
		労働災害	68	30	18	20
		運動競技	69	24	34	11
		一般負傷	1,278	722	321	235
		加 害	30	20	4	6
		自損行為	67	40	20	7
		急 病	5,338	3,109	1,233	996
		転 院	1,225	680	338	207
		そ の 他	92	36	30	26
搬送人員 (人)	計	7,892	4,393	1,978	1,521	
	事故種別	火 災	9	4	2	3
		自然災害				
		水 難	4	2	2	
		交 通	578	296	145	137
		労働災害	67	30	18	19
		運動競技	69	24	34	11
		一般負傷	1,156	637	302	217
		加 害	27	19	3	5
		自損行為	43	26	10	7
		急 病	4,721	2,680	1,126	915
		転 院	1,218	675	336	207
		そ の 他				
程度別	死 亡	94	42	32	20	
	重 症	903	516	220	167	
	中等症	3,740	2116(2)	928	696	
	軽 症	3,155	1,719	798	638	
	そ の 他					
年齢区分別	新生児	2		1	1	
	乳幼児	332	135	119	78	
	少年	317	156	92	69	
	成人	2,530	1351(1)	655	524	
	高齢者	4,711	2751(1)	1,111	849	

※ () は、管外出場

月別救急活動状況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

月	区分 (件) (人)	合計	事故種別											その他			
			火災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院	医 師	資 材	そ の 他	
1月	出動件数	888	3			56	6	3	122	1	7	552	129	1		8	
	搬送人員	779				55	6	3	107	1	3	475	129				
2月	出動件数	748	5			39	3		117		4	469	99	1		11	
	搬送人員	647	2			34	3		99		4	406	99				
3月	出動件数	703	2			73	8	6	103	2	6	402	97	1		3	
	搬送人員	623				70	8	6	94	2	2	345	96				
4月	出動件数	669	3			40	6	5	119	4	4	380	101			7	
	搬送人員	590				37	6	5	106	3	2	330	101				
5月	出動件数	711	3		2	42	5	3	97	2	6	432	112	1		6	
	搬送人員	650	4		2	39	5	3	93	2	5	386	111				
6月	出動件数	659	2			44	6	8	99	1	3	385	101			10	
	搬送人員	593				43	6	8	84	1	2	349	100				
7月	出動件数	795				47	5	13	89	5	7	510	111	2		6	
	搬送人員	721				43	5	13	82	5	3	460	110				
8月	出動件数	817	3		3	45	11	8	99	6	5	520	112	1		4	
	搬送人員	735			1	40	10	8	90	5	5	464	112				
9月	出動件数	706	4			46	6	10	95		2	435	101			7	
	搬送人員	646	3			42	6	10	87		1	397	100				
10月	出動件数	688	4			56	2	4	98	4	7	412	92			9	
	搬送人員	610				47	2	4	89	3	4	369	92				
11月	出動件数	708			1	76	6	2	107	1	5	417	88	1		4	
	搬送人員	648			1	72	6	2	103	1	3	372	88				
12月	出動件数	734	2			58	4	7	133	4	11	424	82			9	
	搬送人員	650				56	4	7	122	4	9	368	80				
合計	出動件数	8,826	31		6	622	68	69	1,278	30	67	5,338	1,225	8		84	
	搬送人員	7,892	9		4	578	67	69	1,156	27	43	4,721	1,218				
前年	出動件数	8,691	59		1	639	66	81	1,227	18	57	5,222	1,232	13		76	
	搬送人員	7,801	9			594	64	80	1,114	12	35	4,664	1,229				
増減	出動件数	135	△ 28		5	△ 17	2	△ 12	51	12	10	116	△ 7	△ 5		8	
	搬送人員	91			4	△ 16	3	△ 11	42	15	8	57	△ 11				

救急隊員の行った応急処置

処置 程度	合 計						急 病					
	総 計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他
応急処置人数（人）	8,535	94	899	3,724	3,156	662	5,177	80	535	2,156	1,937	469
合 計（件）	34,764	507	4,459	15,803	12,101	1,894	21,384	425	2,756	9,364	7,446	1,393
止 血	168		13	50	101	4	28		1	7	20	
固 定	462	3	62	219	177	1	14		3	4	7	
人 工 呼 吸	29	7	17	4	1		23	6	13	4		
胸 骨 圧 迫												
	自動※1											
心 肺 蘇 生	185	91	93			1	150	77	72			1
	自動※1	66	33	32		1	61	33	27			1
酸 素 吸 入	1,409	80	464	756	104	5	931	67	312	468	80	4
		297	92	150	44	9	248	78	124	37	7	2
	※2	10	6	4			7	3	4			
	※3	9	5	4			5	4	1			
	※4	75	37	37		1	65	34	31			1
	※5	5	1	4			2		2			
保 温	1,697	14	195	825	642	21	1,023	11	110	489	400	13
被 覆	460	1	17	109	305	28	23	1	2	10	10	
在宅療法継続	19		5	11	3		17		5	10	2	
除 細 動	15	2	13				13	1	12			
静脈路確保※6	85	27	49	8	1		71	23	40	7	1	
薬 剤 投 与	33	15	17	1			25	11	14			
血 圧 測 定	7,998	11	808	3,648	3,034	497	4,803	11	466	2,112	1,863	351
聴診器による聴取	1,568	32	269	814	389	64	1,089	28	186	541	283	51
血中酸素飽和度測定	8,119	20	816	3,662	3,088	533	4,880	18	469	2,117	1,899	377
心 電 図	4,452	82	695	2,133	1,288	254	3,260	69	470	1,489	1,013	219
血 糖 測 定	47		12	24	11		44		12	22	10	
エピペン投与	1			1			1			1		
ブドウ糖投与	4			3	1		4			3	1	
その他の応急処置	7,716	30	764	3,491	2,947	484	4,737	24	445	2,043	1,850	375

※1 胸骨圧迫及び心肺蘇生の自動とは、専用機器により処置を行った件数を内数として記載。

※2 経鼻エアウェイ等を使用して気道確保を行った件数を内数として記載。

※3 喉頭鏡・鉗子等により異物除去を行った件数を内数として記載。

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

交 通						一般負傷						その他					
計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他
632	2	36	156	383	55	1,244	7	82	435	629	91	1,482	5	246	977	207	47
2,661	13	227	795	1,478	148	4,764	41	373	1,713	2,394	243	5,954	28	1,103	3,931	783	110
25		6	11	8		98		5	22	68	3	17		1	10	5	1
228	1	30	92	104	1	157		20	94	43		63	2	9	29	23	
1		1				4	1	2		1		1		1			
10	2	8				13	7	6				12	5	7			
1		1				1		1				3		3			
63	2	23	33	5		61	7	21	27	6		354	4	108	228	13	1
13	2	8	2	1		21	7	11	2	1		15	5	7	3		
1	1					1	1					1	1				
						4	1	3									
3	1	2				4	2	2				2		2			
						1	1					2		2			
121		11	35	73	2	244	3	24	92	123	2	309		50	209	46	4
111		8	29	68	6	274		7	49	201	17	52			21	26	5
						1				1		1			1		
1	1											1		1			
3	1	2				6	2	3	1			5	1	4			
1	1					2	1	1				4	2	2	1		
612		29	154	379	50	1,171		76	430	593	72	1,412		237	952	199	24
150		21	64	61	4	100	3	16	47	31	3	229	1	46	162	14	6
613	1	30	154	376	52	1,192	1	77	427	609	78	1,434		240	964	204	26
195	2	29	88	72	4	310	6	32	120	139	13	687	5	164	436	64	18
2			1	1		1			1								
512		21	132	330	29	1,109	3	72	401	578	55	1,358	3	226	915	189	25

※4 救急救命士がラリングマスク等を使用して気道確保を行った件数を内数として記載。

※5 救急救命士が気管挿管処置を実施して気道確保を行った件数を内数として記載。

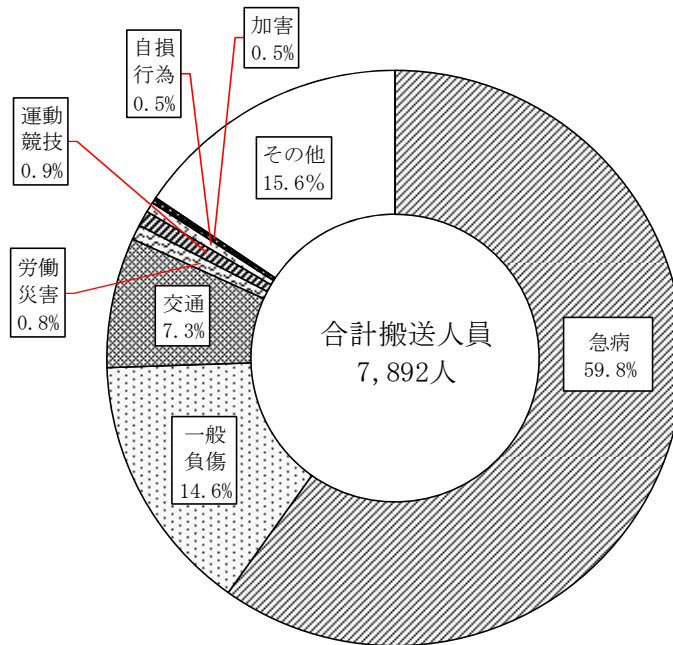
※6 心肺機能停止前の静脈路確保を含む。なお、心肺機能停止前の静脈路確保については、救急救命処置の範囲の拡大により、静岡県においては平成28年4月1日以降実施が可能となった。

事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員

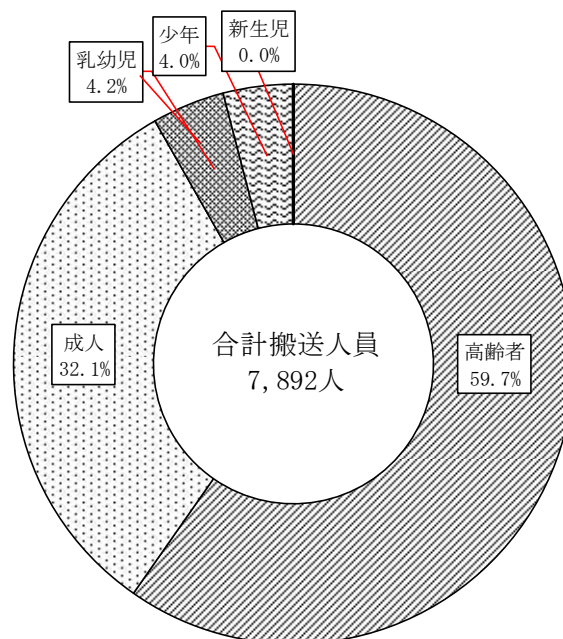
(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

年 齢	種 別	合計	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他
													転院
合計 (人)	計	7,892	9		4	578	67	69	1,156	27	43	4,721	1,218
	死 亡	94				2			7		4	80	1
	重 症	903			2	36	2	2	83	1	4	538	235
	中等症	3,740	3		1	157	36	23	436	4	25	2,162	893
	軽 症	3,155	6		1	383	29	44	630	22	10	1,941	89
	その他												
新生児 生後28 日 以内	計	2										1	1
	死 亡												
	重 症												
	中等症	2										1	1
	軽 症												
乳幼児 生後29 日 以上 7才未満	計	332			1	9			83		1	208	30
	死 亡												
	重 症	11			1				1			6	3
	中等症	99				1			13		1	63	21
	軽 症	222				8			69			139	6
少年 満7才以 上 満18才 未満	計	317				58		40	46	1	5	148	19
	死 亡												
	重 症	11				2		1				7	1
	中等症	91				10		12	10		3	46	10
	軽 症	215				46		27	36	1	2	95	8
成人 満18才 以上 満65才 未満	計	2,530	7		1	356	55	27	233	23	31	1,431	366
	死 亡	15				2					3	10	
	重 症	186				20	1	1	6		4	91	63
	中等症	1,053	3			100	28	10	61	4	18	563	266
	軽 症	1,276	4		1	234	26	16	166	19	6	767	37
高齢者 満65才 以上	計	4,711	2		2	155	12	2	794	3	6	2,933	802
	死 亡	79							7		1	70	1
	重 症	695			1	14	1		76	1		434	168
	中等症	2,495			1	46	8	1	352		3	1,489	595
	軽 症	1,442	2			95	3	1	359	2	2	940	38
その他													

事故種別搬送人員の分布



年齢区分別搬送人員の分布

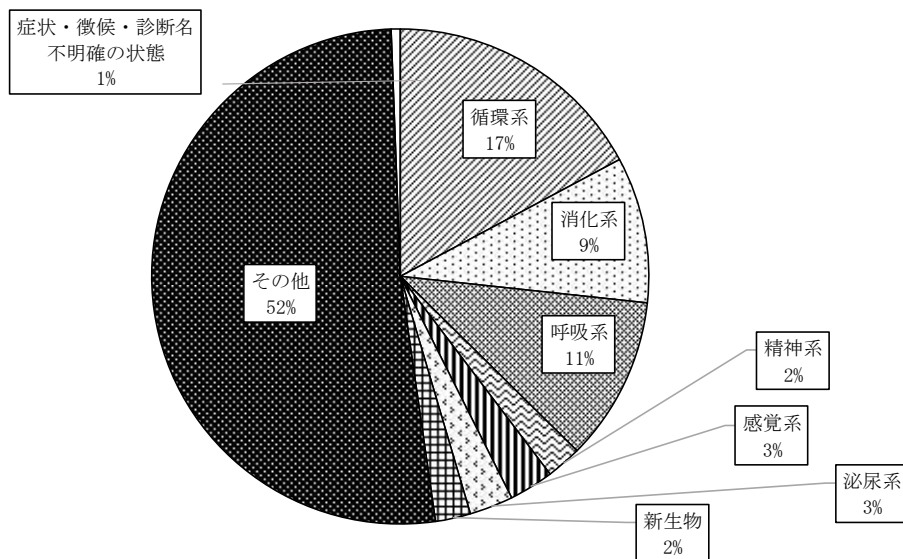


急病に係る疾病分類傷病程度別搬送人員

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

分類	程度	合計	死亡	重症	中等症	軽症	その他
合計(人)		4,721	80	538	2,162	1,941	
循環系	計	811	16	195	432	168	
	脳疾患	425		85	250	90	
	心疾患	386	16	110	182	78	
消化系		450	4	36	222	188	
呼吸系		506	5	69	285	147	
精神系		108		4	27	77	
感覚系		136		3	50	83	
泌尿系		135	1	5	52	77	
新生物		108	6	41	54	7	
その他		2,439	44	181	1,033	1,181	
症状・徴候・診断名不明確の状態		28	4	4	7	13	

疾病分類別搬送人員



曜日別救急出動件数

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

種別 曜日	合計 (件)	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他			
												転院 搬送	医師	資材	その他
合計	8,826	31		6	622	68	69	1,278	30	67	5,338	1,225	8		84
日	1,206	3		1	70	4	25	196	7	8	793	89			10
月	1,407	3		2	98	17	6	180	4	11	854	216			16
火	1,242	8		2	89	12	7	173	2	6	745	187	1		10
水	1,222	2		1	104	3	9	173	8	6	725	179	1		11
木	1,179	6			75	8	6	149	6	16	719	185	1		8
金	1,281	3			92	14	6	182	1	13	734	219	4		13
土	1,289	6			94	10	10	225	2	7	768	150	1		16

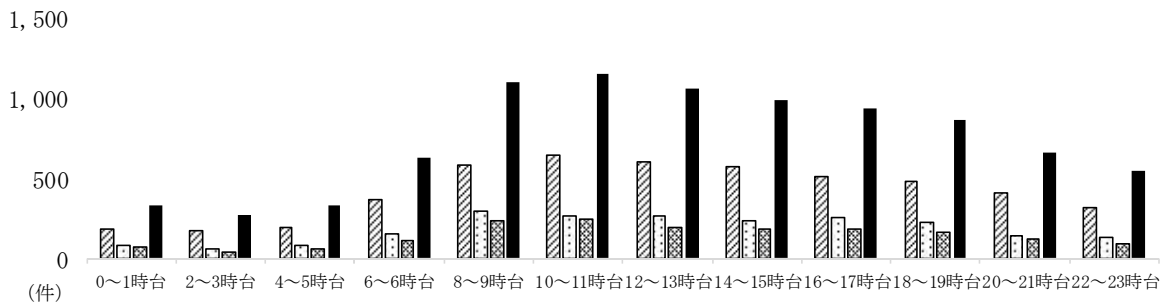
時間別救急出動件数

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

種別 時間	合計 (件)	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他			
												転院 搬送	医師	資材	その他
合計	8,826	31		6	622	68	69	1,278	30	67	5,338	1,225	8		84
0～1時台	333	2		1	17	3		29	3	6	264	6			2
2～3時台	272				9	2		42	2	3	204	7			3
4～5時台	324				17	3		39	2	2	254	3			4
6～7時台	622	1			62			84	3	8	438	16			10
8～9時台	1,092	3			101	7	10	158	3	4	654	143	1		8
10～11時台	1,149	4		2	58	19	21	162	1	4	595	273	2		8
12～13時台	1,054	3		1	66	10	12	155	2	6	568	226	1		4
14～15時台	982	4		1	72	10	9	170		9	524	175	2		6
16～17時台	936	4		1	78	10	11	160	4	6	474	173	1		14
18～19時台	862	4			71	2	4	121		4	544	102	1		9
20～21時台	661	3			38		2	93	4	8	424	78			11
22～23時台	539	3			33	2		65	6	7	395	23			5

時間別救急出動件数

■三島市 □裾野市 ▨長泉町 ■合計



東名高速道路出動状況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

区 分		月	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
合計	出動件数(件)	16	2					1	2	2	1	3		3	2
	搬送人員(人)	18	4						2	3	1	3		3	2
上り	出動件数	11	2					1	2	2	1	2			1
	搬送人員	13	4						2	3	1	2			1
下り	出動件数	5										1		3	1
	搬送人員	5										1		3	1

(件)		行政区域	合計	富士市	沼津市	長泉町	裾野市	御殿場市
上り ⁷			11				10	1
下り			5				5	

新東名高速道路出動状況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

区 分		月	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
合計	出動件数(件)	29	3	1	2	2	3	2	4	4		1	1	6	
	搬送人員(人)	25	2		2	2	3	2	2	4		1	1	6	
上り	出動件数	6					2		1			1		2	
	搬送人員	5					2					1		2	
下り	出動件数	23	3	1	2	2	1	2	3	4			1	4	
	搬送人員	20	2		2	2	1	2	2	4			1	4	

(件)		行政区域	合計	富士市	沼津市	長泉町	裾野市	御殿場市
上り			6					6
下り ⁸			23	5	18			

⁷ 駒門PA(御殿場市)への出動を含む。

⁸ 駿河湾沼津SA(沼津市)への出動を含む。

救急救命士の状況

救急救命士運用状況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

区 分		合計	急病	交通	一般	その他	
全 出 動 件 数 (件)		8,826	5,338	622	1,278	1,588	
救急救命士搭乗出動件数 (件)		8,826	5,338	622	1,278	1,588	
救急救命士搭乗率 (%)		100	100	100	100	100	
出 動 署 別	三島署	全 出 動 件 数	4,996	3,078	334	715	869
		救 急 救 命 士 搭 乗 出 動 件 数	4,996	3,078	334	715	869
		救 急 救 命 士 搭 乗 率	100	100	100	100	100
	裾野署	全 出 動 件 数	2,187	1,284	154	319	430
		救 急 救 命 士 搭 乗 出 動 件 数	2,187	1,284	154	319	430
		救 急 救 命 士 搭 乗 率	100	100	100	100	100
	長泉署	全 出 動 件 数	1,643	976	134	244	289
		救 急 救 命 士 搭 乗 出 動 件 数	1,643	976	134	244	289
		救 急 救 命 士 搭 乗 率	100	100	100	100	100

救命処置実施状況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

区 分 (人)		合計	急病	交通	一般	その他	
心肺蘇生対象傷病者		184	152	9	13	10	
救急救命士搭乗隊 心肺蘇生対象傷病者		184	152	9	13	10	
救命処置実施者数		184	152	9	13	10	
救 命 処 置	気道確保		181	152	9	10	
		気管挿管	5	2		1	2
	除細動		15	13	1		1
	静脈路 確保		64	52	3	4	5
		薬剤投与	31	24	1	2	4

現場到着時心肺停止傷病者の状況

心肺停止傷病者に対する心肺蘇生実施状況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

区 分 (人)		合計	急病	交通	一般	その他
心肺停止傷病者		184	152	9	13	10
心肺蘇生対象傷病者 ⁹		184	152	9	13	10
心肺停止 時期	救急隊員が確認	17	15		1	1
	住民等により目撃	66	52	7	5	2
	目撃者なし	101	85	2	7	7
医師初診 時の程度	死 亡	92	78	2	7	5
	重 症	92	74	7	6	5
	中等症					
1週間後の生存者		12	12			
1ヵ月後の生存者		10	10			

バイスタンダー実施状況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

区 分 (人)		合計	急病	交通	一般	その他
心肺蘇生対象傷病者 ⁹		184	152	9	13	10
口頭指導	あ り	139	115	6	12	6
	な し	45	37	3	1	4
処置内容	AED ¹⁰	11	11			
	心肺蘇生	7	6		1	
	胸骨圧迫	68	55	5	5	3
	人工呼吸	1	1			

⁹ 救急隊の現場到着前に蘇生した者も含む。

¹⁰ 自動体外式除細動器。

応急手当普及講習実施状況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

区分 講習内容の種別	開催回数 (回)	延べ受講者数 (人)	備考
普通救命講習Ⅰ(3時間)	107	1,101	
普通救命講習Ⅱ(4時間)	12	151	
普通救命講習Ⅲ(3時間 小児対応)	3	40	
上級救命講習(8時間)	11	211	
普及員講習(16時間)	2	23	
指導員講習(24時間)	1	7	

6 救助・警防業務の状況



(須山分遣所配備の水槽付消防ポンプ自動車)

救助・警防業務の概要

平成 30 年中の管轄地域における救助出動件数は 85 件であり、救助人員は 65 人であった。地域別の出動件数は、「三島市」42 件、「裾野市」28 件、「長泉町」15 件であり、事故種別では、「建物等による事故」が最も多く 40 件、次いで「交通事故」の 31 件となっている。

警防出動件数は 1,435 件で、地域別の出動件数は、「三島市」798 件、「裾野市」376 件、「長泉町」261 件であり、種別では、「救急応援」が最も多く 902 件、次いで「ヘリ支援」の 208 件となっている。

救助活動の概況

(平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日)

種 別		合 計	火災 ¹⁶		交通事 故	水難事 故	風水害等 自然災害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
合 計	出動件数 (件)	85 (5)	1		31 (5)	5			40			8
	救助人員 (人)	65 (4)			19 (4)	6			32			8
三島市	出動件数	42	1		13	2			24			2
	救助人員	32			10	2			18			2
裾野市	出動件数	28 (3)			10 (3)	3			10			5
	救助人員	24 (3)			6 (3)	4			8			6
長泉町	出動件数	15 (2)			8 (2)				6			1
	救助人員	9 (1)			3 (1)				6			

() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

ただし、東名高速道路については、上りの裾野 IC～御殿場 IC 間（駒門 PA を含む。）、下りの裾野 IC～沼津 IC 間とする。新東名高速道路については、上りの長泉沼津 IC～御殿場 JCT 間、下りの長泉沼津 IC～新富士 IC 間（駿河湾沼津 SA を含む。）とする。（以下、同じ。）

¹⁶ 「火災」とは救助隊及び消防隊が出動した火災のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った火災を示す。（以下、同じ。）

月別救助活動状況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

月	区分 (件) (人)	合計	火災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
1月	出動件数	9			3				5			1
	救助人員	9			3				5			1
2月	出動件数	6			1				5			
	救助人員	5			1				4			
3月	出動件数	7			3				3			1
	救助人員	4			1				2			1
4月	出動件数	4	1		1				2			
	救助人員	3			1				2			
5月	出動件数	12			3	3			6			
	救助人員	10			2	3			5			
6月	出動件数	2							1			1
	救助人員	1							1			
7月	出動件数	8			1				5			2
	救助人員	5							3			2
8月	出動件数	5			1	1			3			
	救助人員	5				2			3			
9月	出動件数	8			3				5			
	救助人員	5			2				3			
10月	出動件数	8			4				1			3
	救助人員	7			2				1			4
11月	出動件数	9			7	1			1			
	救助人員	6			4	1			1			
12月	出動件数	7			4				3			
	救助人員	5			3				2			
合計	出動件数	85	1		31	5			40			8
	救助人員	65			19	6			32			8
前年	出動件数	99	5		36	10		4	34			10
	救助人員	60	1		24	6		1	21			7
増減	出動件数	-14	-4		-5	-5		-4	6			-2
	救助人員	5	-1		-5			-1	11			1

警防活動の概況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

種別 地域	合計 (件)	自火 報発報	ガス 漏洩	漏洩 処理	施設 漏洩	毒劇 物放射能	火災 警戒	怪煙 確認	調査	自然 災害	風水 害	無応 答確認	へり 支援	警戒 その他	救急 応援	検索 活動	誤報 等	管外 出動
合計	1,435 (15)	48	1	44 (1)		1	37	16	39		45	30	208	44 (1)	902 (12)		20 (1)	
三島市	798	24	1	20		1	20	8	26		21	7	115	34	518		3	
裾野市	376 (5)	9		16 (1)			6	5	9		20	13	59	5	228 (4)		6	
長泉町	261 (10)	15		8			11	3	4		4	10	34	5 (1)	156 (8)		11 (1)	

() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

月別警防活動状況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

種別 月	合計 (件)	自火 報発報	ガス 漏洩	漏洩 処理	施設 漏洩	毒劇 物放射能	火災 警戒	怪煙 確認	調査	自然 災害	風水 害	無応 答確認	へり 支援	警戒 その他	救急 応援	検索 活動	誤報 等	管外 出動
合計	1,435 (15)	48	1	44 (1)		1	37	16	39		45	30	208	44 (1)	902 (12)		20 (1)	
1月	141 (2)	3		4				1	1			5	21	2	102 (2)		2	
2月	132 (1)	2		3				1	3			2	19	2	96		4 (1)	
3月	110 (1)	4		3				3	6			1	16	5	72 (1)			
4月	97 (1)		1	3			1		1		3	2	11	4	69 (1)		2	
5月	103 (2)	2		5				1	4			1	22	3 (1)	61 (1)		4	
6月	94 (1)	5		6					5			4	17	1	56 (1)			
7月	129 (2)	7		5				1	3		9	2	20	6	76 (2)			
8月	102	4		4				3	1		5	3	20	7	54		1	
9月	120 (1)	3		2 (1)				1	6		2	3	17	6	79		1	
10月	170 (1)	5		2			35	1	5		26	3	15	3	75 (1)			
11月	101	6		3				2	2			2	12	4	67		3	
12月	136 (3)	7		4		1	1	2	2			2	18	1	95 (3)		3	

() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

緊急消防援助隊概要

緊急消防援助隊は、平成7年(1995年)1月17日の阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、国内で発生した地震等の大規模災害時における人命救助活動等をより効果的かつ迅速に実施し得るよう、全国の消防機関相互による援助体制を構築するため、全国の消防本部の協力を得て、平成7年6月に創設された。

この緊急消防援助隊は、一旦、我が国のどこかにおいて大規模災害が発生した場合には、全国から当該災害に対応できるだけの消防部隊が被災地に集中的に出動し、人命救助等の消防活動を実施するというシステムである。

富士山南東消防本部においても、次の7隊を登録している。

(平成31年4月1日現在)

区 分	部隊数 (隊)
合 計	7
消火部隊	4
救急部隊	2
後方支援部隊	1



(平成30年度緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練)

7 通信業務の状況



(消防指令センター)

通信業務の概要

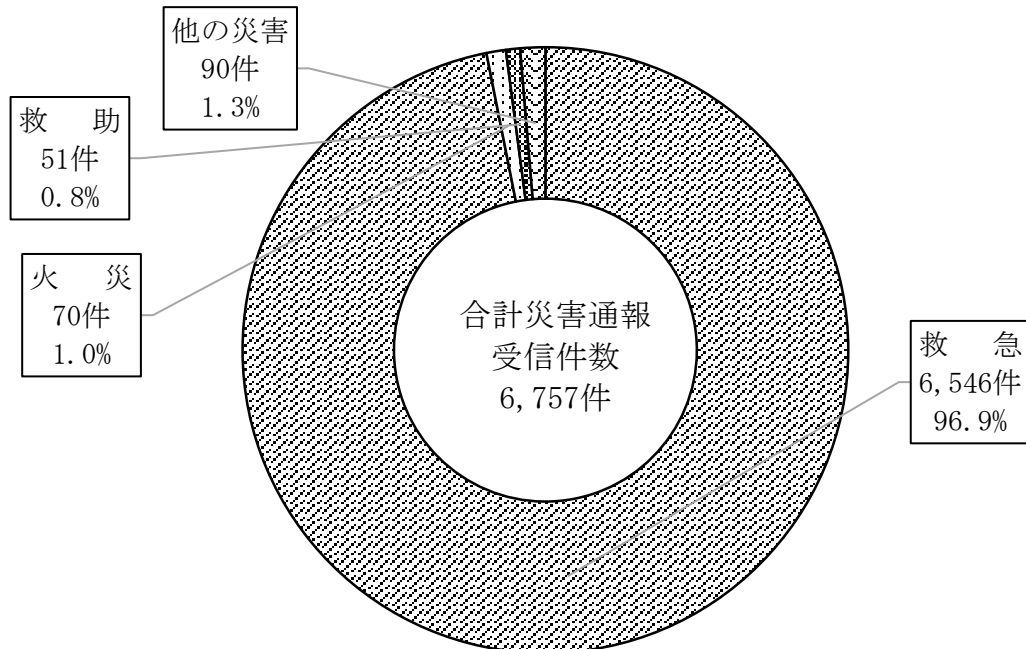
平成 30 年中の管轄地域における災害通報受信件数は、6,757 件であった。

種別で見ると、「救急」が最も多く 6,546 件、次いで「火災」の 70 件となっている。また、地域別の 119 番受信件数では、「三島市」5,295 件、「裾野市」2,002 件、「長泉町」1,453 件であった。

回線別では、「119 番受信（固定電話）」が最も多く 3,179 件、次に「携帯 119 番受信」が 3,177 件、「IP 電話」が 2,394 件となっている。

〔災害通報受信件数〕

(平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日)



災害等受信件数

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

区分	種別	合計 (件)	災害通報					緊急性のないもの						
			小計	火災	救急	救助	他の災害	小計	問い合わせ	間違い	いたずら	回線試験	訓練他	
119番受信件数合計		8,750	6,733	69	6,529	49	86	2,017	620	564	21	180	632	
※		98	8	1	5		2	90	7	39		37	7	
119番受信件数	地域別	三島市	5,295	4,140	31	4,043	24	42	1,155	395	293	5	111	351
		※	45	4		2		2	41	5	10		24	2
		裾野市	2,002	1,461	15	1,412	13	21	541	126	178	15	53	169
		※	44	4	1	3			40	2	22		12	4
		長泉町	1,453	1,132	23	1,074	12	23	321	99	93	1	16	112
	※	9						9		7		1	1	
	回線別	119番受信	3,179	2,234	13	2,185	6	30	945	143	255	15	159	373
		携帯119番受信	3,177	2,480	45	2,360	34	41	697	334	211	4	7	141
		IP電話	2,394	2,019	11	1,984	9	15	375	143	98	2	14	118
	FAX													
メール119														
加入電話		47	24	1	17	2	4	23	2	6		7	8	
合計		8,797	6,757	70	6,546	51	90	2,040	622	570	21	187	640	
前年		9,691	7,586	89	7,337	73	87	2,105	791	625	15	293	381	
増減		△ 894	△ 829	△ 19	△ 791	△ 22	3	△ 71	△ 169	△ 55		△ 106	259	

※ 緊急通報システム（ペンダント）件数を内数として記載。

令和元年版 消防年報

発行年月	令和元年8月
発行	静岡県三島市南田町4番40号 富士山南東消防本部
編集	総務課
T E L	055-972-5801
F A X	055-973-0125
E - m a i l	soumu@fdfujisan-nantou.shizuoka.jp
ホームページ URL	http://fdfujisan-nantou.shizuoka.jp/